

●セミナーレポート

RCC就職レディネス・チェック (Web版) 体験セミナー ONLINE

RCCの内容・
詳細はこちら
から



RCC 就職レディネス・チェックは、学生が自分の就職活動への取り組み状況（準備度）を客観的に点検できるツールです。Web版とペーパー版があり、1人2回まで実施できます。結果から得られる「気づき」が就活へのモチベーションを上げ、就職に向けての必要な行動を促します。

2024年9月6日(金)に当会がオンラインで実施したRCC(Web版)体験セミナーの内容をお伝えします。

■セミナー内容

- RCCの概要 …「RCCってどんなツール？」
- RCC (Web版) の実施と解説 …「実際に使ってみよう！」
- ▶▶▶ 大学における活用事例
- まとめ&質疑応答



◀トップページ (スマホの表示イメージ)

▼管理者用画面



活用事例 1

順天堂大学

就職ガイダンスで活用

国際教養学部 就職・キャリア支援室
豊島大地さん

全3年生を対象にRCC (Web版) を実施している。

【実施スケジュール】

- 4月 ▶ 新学期オリエンテーション(オンライン)
1回目実施
RCCの説明(10分)、実施(10分)、
結果の解説(10分)
*9月に2回目を実施することをアナウンス
- 夏休み ▶ インターンシップ
- 9月 ▶ 就職ガイダンス
2回目実施

【RCC実施の効果】

学生が就職活動をノウハウからではなく考えから学ぶことができ、意識づけに成功している。学生のキャリアセンター活用につながり、おすすめのセミナーを提案するなど、さらなる支援ができる。

活用事例 2

広島女学院大学

授業で活用

キャリアセンター キャリア支援課
宇都宮真紀さん

2・3年生の授業科目としてインターンシッププログラムを設けており、履修者を対象にRCC (Web版) を実施している。

【実施スケジュール】

- 4月 ▶ 履修登録
1回目実施
- 5月 ▶ 結果をもとにしたグループ面談
個別面談で実習先を選定
- 夏休み ▶ インターンシップ (就業体験研修)
- 9月 ▶ 研修レポート提出
2回目実施

【RCC実施の効果】

2回実施することにより、変化が確実に見える。インターンシップの評価の資料となる。結果を後期のガイダンスやセミナーに活用できる。

■参加者アンケートより

- RCC はとても活用価値があるものだと思います。特に期間をあけて2回受けられるのは良いと思います。また、アセスメントの結果に対しての解説もわかりやすいものになっています。
- 就活を始めるにあたってどんな心構えや状況になっていることが必要なのかがテストによって分かるので、有意義なテストだと感じました。
- RCC の利用により、単なる現状把握だけではなく今後のアクションプランにつなげることができるすばらしいツールということが理解できた。

「RCC就職レディネス・チェック (Web版)」体験セミナー —オンライン・参加無料—

- 対象者
大学・短大・専門学校に在職している教職員・キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント
- 次回開催は、詳細が決まり次第、メールマガジンでお知らせします。



メルマガ登録は
こちらから

RCCの
資料請求は
こちらから



※個人の方へのRCCの販売は行っておりません。